

平成29年4月25日

各位

埼玉県ソフトボール協会
会長 高橋 勝雄
理事長 磯谷 理義
指導者委員会
委員長 長澤 淑恵

平成29年度 公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会 受講希望調査と仮申込みのご案内

陽春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、ソフトボールの発展にご尽力賜り、指導者育成事業にご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、平成29年度（公財）日本体育協会公認指導員養成講習会の開催希望を（公財）埼玉県体育協会を通して（公財）日本体育協会に申請し、ソフトボールの公認指導員養成講習会開催の認可が（公財）埼玉県体育協会より届きました。

本年度の開催に向けて準備を進めています、受講を希望される方は別紙の受講希望者調査用紙（仮申込書）に必要事項を記入し、指導者委員会事務局に郵送又はFAXにてご連絡ください。

正式な申込みは平成27年度より、受講者本人が（公財）日本体育協会のホームページにアクセスし、「指導者マイページ」からのWeb申込みと、紙ベースの所定の様式にて埼玉県体育協会に申込み、埼玉県体育協会が「指導者管理システム」を利用して代理申込みを行う2通りとなっています。

どちらかの申込方法を選び、別紙の受講希望調査用紙に記入の上ご連絡下さい。

仮申込者にインターネット申込みによる「指導者マイページ」の手引き書、又は紙ベースの所定の申込用紙の何れかを送付致します。

資料が届き次第受講者が直接正式な申込手続を、平成29年5月1日より6月30日迄に次に申し込んでください。

- 1 「指導者マイページ」からWeb申込み （公財）日本体育協会に申込
- 2 紙ベースの所定の様式による申込み （公財）埼玉県体育協会に申込

注) こちらは日本体育協会では受け付けません。

（公財）日本ソフトボール協会が主催する、全国大会とその予選会に出場するチームは、監督またはコーチ（31・32）に、（公財）日本体育協会公認上級コーチ・コーチ・上級指導員・指導員又は、（公財）日本ソフトボール協会の準指導員の有資格者がが必要です。但し、小・中・高校生以外の生涯種別では、監督になりうる選手に有資格者がいれば、出場出来ます。全国大会を目指すチームで公認指導員有資格者不在のチームは、この講習会にチームとして受講者を派遣して頂きたくお願い致します。

平成29年度 公益財団法人日本体育協会公認
ソフトボール指導員養成講習会 開催要項

1. 目的

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に競技別の専門的知識を活かし、個々の人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりとともに施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主催

公益財団法人日本体育協会 ・ 公益財団法人日本ソフトボール協会

3. 主管

公益財団法人埼玉県体育協会 ・ 埼玉県ソフトボール協会

4. 後援

文部科学省 ・ 埼玉県教育委員会

5. 講習科目と時間

(1) 共通科目 通信講座 (NHK学園)

9/30・10/30・11/30の3回課題提出

課題100問の内60問以上が正答で合格

文化としてのスポーツ	スポーツ指導者に必要な医学的知識
指導者の役割	指導計画と安全管理
トレーニング論	ジュニア期のスポーツ
スポーツと栄養	地域におけるスポーツ振興

(2) 専門科目 40時間(集合講習30時間 その他10時間自宅学習)

	(集合)	(その他)	(合計)
1) 種目の特性に応じた基礎理論 :	10時間	7時間	17時間
2) 実 技 :	12時間	2時間	14時間
3) 指 導 実 習 :	8時間	1時間	9時間
	30時間	10時間	40時間

6. 受講条件

(1) 平成29年4月1日現在、満18歳以上の者

(2) 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際の指導にあっている指導者及びこれから指導者になろうとする者。

7. 受講者数

30名程度とする。

専門科目免除者(公益財団法人日本ソフトボール協会の「準指導員」有資格者)で、共通科目の受講者は本講習会の参加対象者になりません。

8. 申込み方法・申込み先

(1) インターネットサービスでの申し込み。

受講希望者本人が(公財)日本体育協会のインターネットサービス「指導者マイページ」より、5月1日～6月30日までに本講習会の申し込み手続きを行います。

*手続きの方法は(公財)日本体育協会発行の「指導者マイページ」参照。

(2) 所定の申込み用紙(紙ベース)による申し込み。

平成29年度公認指導員養成講習会受講申込書と、スポーツ指導者の活動に関する調査に必要事項を記入し、(公財)埼玉県体育協会に郵送してください。

(公財)埼玉県体育協会が代行してインターネットで(公財)日本体育協会に申し込み手続きを致します。

申し込み用紙は複写ではないので「控え」をコピーして残してください。

<受講申込書送り先>

〒362-0031 上尾市東町三丁目1679 スポーツ総合センター内
公益財団法人 埼玉県体育協会 宛

* 上記(1)指導者マイページの手引き書(2)の所定の申込み用紙は、仮申込みを受けた受講希望者に送付致します。

9. 受講者の決定

都道府県体育協会は中央競技団体加盟都道府県競技団体の意見を聴取の上、受講者を募集する。

受講希望者は、前項の申込み方法で(公財)日本体育協会に申し込む。

公益財団法人日本体育協会は受講者を内定し、NHK学園または都道府県体育協会を通じて本人に通知する。

* 8月下旬頃にNHK学園から「教材」と「通信講座受講料振込用紙」が届きます。

受講料は最寄りの郵便局・銀行・コンビニエンスストアで10日以内に払い込み下さい。

入金確認後、受講者として決定致します。(一旦入金された受講料はお返し出来ません)

10. 受講料

* 「共通科目」通信講座

受講料 19,800円(税込) 受講期間 9～11月の3ヶ月

* 専門科目

受講料 20,000円(税込) 指導教本・資料代等含む諸経費

受講料総額 39,800円

11. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定は通信課題による判定とする。

(2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、各中央競技団体指導者育成担当委員会において審査する。

(3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認指導員養成コース修了者」として認める。

12. 認定及び登録

共通科目及び専門科目の検定に合格した者に、「受講修了証」を発行し、その後指導者登録を完了した者を、公益財団法人日本体育協会公認指導員として「認定証」及び「登録証」を交付する。なお、資格の有効期限は、4年間とする。但し、本会公認スポーツ指導員資格を有している場合は、その登録有効期限までとする。本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の6ヶ月前までに、公益財団法人日本体育協会あるいは当該事業認定中央競技団体の定める研修を受けなければならない。なお 登録料は別に定める。

13. その他

- (1) 受講者は原則として同一年度内に共通科目（通信講座）、専門科目を履修することとする。
- (2) 受講有効期限は、受講開始年度を含め4年間とする。

本件問い合わせ先

大 芦 進（埼玉県ソフトボール協会指導者委員会事務局）

〒364 - 0007 北本市東間8 - 281

電話・FAX 048 - 542 - 0766

携帯 090 - 4396 - 7152

平成29年度 公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会

受講希望者調査用紙

注) この用紙は仮申込みで正式申込書ではありません。

現住所	〒			
	電話	()	携帯	
フリガナ		性別	生年月日	年令
氏名		男	昭和・平成	
		女	年 月 日生	才
所属	所属市町村協会(連盟) 団体名(中・高体連) 大学は学校名			
職業				

埼玉県ソフトボール協会指導者委員会

受講の諸費用

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1. 共通科目 受講料 (NHK学園に振り込み) | 19,800円 |
| 2. 専門科目 受講料 (後日案内の指定先に振り込み) | 20,000円 |
| 指導教本と諸費用 | |

合計 39,800円

3. 専門科目受講者は講習受講中の5日間、限定スポーツ傷害保険に加入します。

保険料は(見込み額350円程度後日連絡)講習会の初日迄に納入。

受講希望者は次の2通りの申込み方法のどちらかの番号に 印を付けて返信して下さい。

(1) インターネットによる「指導者マイページ」からWeb申込み。

(2) 紙ベースの所定の様式にて申込み。

資料が届きましたら平成29年5月1日～6月30日までに、受講希望者本人が直接(公財)日本県体育協会にインターネットサービスで申込みか、(公財)埼玉県体育協会に紙ベースの所定の申込書を送付する方法のいずれかを選択して申込手続きをしてください。

調査用紙回答先・問い合わせ先

大 芦 進 (埼玉県ソフトボール協会指導者委員会事務局)

〒364-0007 北本市東間8-281

電話・FAX 048-542-0766